

か てい がく しゅう

家庭学習の すすめ



子どもたちの学力の向上には、「主体的に学習に取り組む態度」の育成が必要です。そのためには、学校での学習だけでなく、家庭での学習や家族の関わりがとても大切です。

知識・技能の定着を図るとともに、様々な活動を通して知的好奇心を培い、夢や目標をもつことができるよう、子供に声をかけたり話し合ったりすることで、家庭学習の内容を充実させましょう。

※ 「主体的に学習に取り組む」とは、次のような姿です。

- ・粘り強く学習に取り組む
- ・これまでの学習活動を振り返って次の学習につなげる

保護者の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。

保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

(平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)

例えば……

学校や友達のこと、地域や社会の出来事等、家庭での会話が多い。



テレビ・ビデオ・DVDを見る時間等のルールを決めている。



テレビゲーム(スマートフォン等を含む)をする時間を限定している。



子供に本や新聞を読むようにすすめている。



子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。



地域や社会に貢献する等、人の役に立つ人間になることを重視している。





「主体的に学習に取り組む態度」を育てましょう



～ 学校・家庭・地域で学んだことが、明日、そして将来につながるように ～

家庭学習を通して「主体的に学習に取り組む態度」を育てるための3つのポイント

意欲を高める

子供ががんばっていることを
家族で応援しましょう。

子供は、自分ががんばっていることを認められると、もっとがんばろうという気持ちになり、いろいろなことにチャレンジしようとする意欲を高めます。



こんな一言を

- 勉強や部活動でがんばっている姿を見るとうれしいな。
- 目標に向かって努力しているね。
- 今のがんばりがよい結果につながるよ。
- 最後までやり抜くことができるといいね。

生活習慣を整える

子供が生活のリズムを整えられるよう
家族で協力しましょう。

テレビやゲーム、インターネットの時間等、家庭での過ごし方を家族みんなで考え、生活習慣を整えることで、学習に集中する環境を整えることができます。



こんな一言を

- どんな時間の使い方をしたらいいかな。
- みんなで決めたルールを守っているね。
- 自分で考えて行動できるようになったね。
- 計画通り行動できたから、時間にゆとりができたね。

将来の夢を育む

子供と共に将来の夢や目標について
家族で語り合しましょう。

社会で話題になっていることや、子供が興味をもってこと等、子供といろいろな話をする中で、子供の視野は広がり、将来の夢や目標をもつことにつながります。



こんな一言を

- 今話題の〇〇って、どういうことかな。
- 新聞にこんなことが書いてあったよ。
- どんな分野の勉強に興味があるの。
- 将来〇〇になるには、どんな力が必要なのかな。

粘り強く、継続して取り組む学習

- 理解を確かめるために、授業のノートを見直し、教科書や資料集をもとにポイントを書き加える。
- テストで正答できなかった問題を見直し、類似の問題に取り組む。
- 授業で疑問に思ったことを、教科書や資料集等を使って調べる。
- 英語の表現力を高めるために、辞書を使って英語で日記を書く。



自主 学習例

興味・関心に応じて取り組む学習

- 興味・関心のある分野の知識を深めるために、インターネットや専門書を活用して、最先端の情報を調べる。
- 技術・家庭科で学習したものづくりや調理、裁縫等の技術を生かし、生活をよりよくするためにはどうすればよいか考え、実践する。
- 教養を深めるために、社会情勢等に目を向け、新聞の記事やコラムを読み、考えたことについて家族や友達と話し合う。

おやこはなあ親子で話し合ってみましょう

● 主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう、家庭での生活について親子で一緒に確認してみましょう。

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 朝食を毎日食べている。
- 本や新聞を読む習慣が身に付いている。
- 時間を決めて学習している。
- 計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。
- テレビやゲーム、ネット等の時間を決めている。
- 携帯電話(スマホ等)を使用するときのルールやマナーについて親子で話し合っている。
- 心を落ち着け、リラックスする時間がある。
- 社会や学校での出来事について親子で話をしている。



● 学習に取り組む時間帯を親子で一緒に考え、表に書き入れてみましょう。

【学習に取り組む時間帯の例】

- ・学校から帰ってすぐに
- ・夕食後に
- ・朝食前に



学習時間は、各学校で示されている目安の時間を参考に設定しましょう。

【平日】

午前												午後																
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										

【休日】

午前												午後																
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										